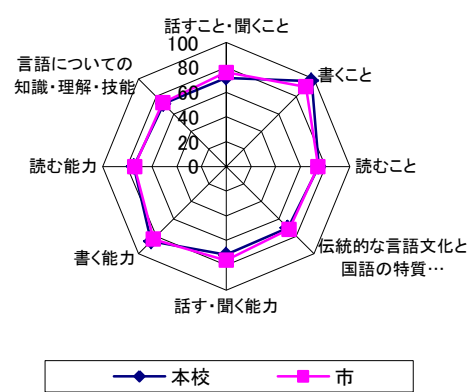


宇都宮市立平石北小学校 第6学年【国語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	話すこと・聞くこと	71.4	75.9	72.1
	書くこと	97.6	91.0	79.2
	読むこと	74.6	74.1	71.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	70.6	72.0	73.0
観点別	話す・聞く能力	71.4	75.9	72.1
	書く能力	85.7	83.3	72.2
	読む能力	74.6	74.1	71.1
	言語についての知識・理解・技能	71.4	72.5	72.8

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
話すこと・聞くこと	・平均正答率は、市と比較するとやや下回っている。 ・自分の役割を理解し、話題に沿って話し合うためにどのように指摘すればよいか意見を書く問題においては、24%と正答率が低い。	・全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、グループ活動などで話し合う場を多く設定してきたが、今後も継続していく。さらに、相手の立場を考えた話し方をすることや、自分と相手の意見を比較したり質問を考えたりしながら話を聞くことなどを指導していく。
書くこと	・平均正答率は、市と比較するとやや上回っている。 ・指定された条件内で、自分の意見や理由を書くことができています。 ・全国学力・学習状況調査の結果を受け、書く活動に多く取り組んできた成果と考えられる。	・今後も継続して、授業や家庭学習などで書く活動を多く取り入れていく。
読むこと	・平均正答率は、市とほぼ同じである。 ・物語文において、登場人物の心情や様子を読み取る問題について、特に正答率が低くなっている。 ・説明文において、文と文の相互関係を読み取ることはできたが、基本的な内容の読み取りがあまりできていない。	・文章を読む際には言葉に着目し、ていねいに読んでいくことを指導する。 ・各学年に応じた読み取り方のポイントを押さえられるよう指導していく。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	・平均正答率は、市とほぼ同じである。 ・6年配当漢字についての正答率は高かったが、5年配当漢字についての正答率が低かった。	・「宮っ子学カステップアップシート」を活用し、6年生の漢字の定着を図る。また、6年間の総復習として、前学年までの復習もできるような授業や家庭学習の工夫を図っていく。